

日時：令和6年6月20日(木)

19時00分～20時00分

場所：北部公民館

1. 開会
2. 協議事項

(1)新体操服について

○事務局 資料説明。令和8年の入学生から新体操服(長袖シャツ・半袖シャツ・短パン)を導入します。校章や個人名は入れません。現在4小学校で使用している体操服との混在移行期間を長くとります。基本的には体操服の買換え時に新体操服の購入を推奨します。

○委員 長袖シャツも購入しないといけませんか。

○事務局 移行期間を長くとるので、移行期間中は自由にしていただいたらと考えています。デザイン等については次回に提案し、その中から決定していきます。

(2)学童保育について

○事務局 資料説明。学童保育は現在の泉学童保育園に統合して設置します。統合により対象児童数は増えることが見込まれますが、現在の園舎の新たな増築は行わずに、統合小学校1階東側の教室を使用することで対象児童の受け入れを確保します。そのメリットとして、①泉統合小学校で培った「人と人との関わり」を放課後の生活の場を引き続き活用できます。学童の統合により、「遊び」中心の生活をより楽しく、より多様な環境を子どもたちに提供することができます。②学童保育は、学校と支援員と連携を密にして運営しています。児童の急な体調の変化や友だちとのトラブルなどの情報をスムーズに支援員に伝えることができます。③閉校した小学校内に学童保育園だけが残ることはリスクを抱えることとなります。隣接の統合小学校に教職員が常駐することにより、防犯安全の観点から望ましい体制が確保できます。④統合により廃園する学童保育舎の利活用、例えばふるさと創造会議の事務所に活用する等を進めることができます。デメリットとしては、自宅からの送迎距離が長くなります。また対象児童数が増えることで、お迎えの時間に駐車場が混み合うこと等が予想されます。

○委員 児童の受け入れ人数を確保しますと言われていますが、定員オーバーになる可能性はあるのでしょうか。

○事務局 今のところ統合小学校の教室を1つ使用することにより、確保できると考えています。

○委員 その数はこれまでの小学校のデータから、想定されているのでしょうか。

○事務局 これまでのデータと出生状況を加味して試算しています。十分対応できると考えています。

○委員 学童は6年生まで受け入れをされていますか。6年生でも大丈夫ですか。

○事務局 6年生も含めすべての学年を受け入れています。

○委員 想定されている受入人数はどれぐらいですか。

○事務局 現状は4小学校の受入児童数は98名です。夏休み中は120名程度になる予定です。令和8年4月の見込数は、学童保育への希望率は増える予想をしていますが、実際の児童数が減少しますので、今の状況とは変わらず98名、夏休み中も120名程度と考えています。それ以降についても対象児童数は減少傾向となります。令和11年では80名、夏休み中は100名程度と試算しています。現在泉小学校の学童保育舎の規模が2クラス70名です。夏休みは他の教室の開放も可能ですので、十分対応できると考えています。

○委員長 学校再編と同時に学童保育も再編されるということですね。その方向で準備をお願いします。

(3)通学バスについて

○事務局 資料説明。①近隣他市町の通学バスの調査を行いました。前回ご意見をいただいた添乗員について確認しました。併設の子ども園の送迎を兼ねている場合のみ、添乗員を配置していました。それ以外はなしの状況です。バスの運用状況については、1台で1コース、1台で2コースのピストン輸送で運用されています。下校で1便になっているのは、低学年児童が授業終了後学校で待ち、高学年児童と一緒にバスで下校をしています。ほとんどの場合、専用の通学バスを運用していますが、路線バスを活用している市町もあります。②泉統合小学校は開校時約300名の児童数です。そのうち集合場所からの通学距離が2km以上の児童が通学バスの対象ですので、7割にあたる約210名となります。通学バスのルートについては、現在10ルートを考えています。通学バス5台で1台あたり2コースです。種類はワゴン車1台、小型バスと中型バス各2台です。道路事情を考慮して道幅が狭い地区はワゴン車を使用します。ルートは、案でするので決定していませんし、停留所の人数も見込数ですので、確定していません。基本的には西在田小学校方面は小型バス、日吉・宇仁小学校方面は中型バスを使用する予定です。小学校への進入ルートは、ワゴン車については北側から、その他のバスについては南側からを考えています。③本日仮の時刻表を配布しました。登校は時間的な余裕をもって計画しています。2便目が8:05までに到着するように組んでいます。1便目の一番早く学校に到着するのが7:36着ですので、登校時間に約30分のタイム差が生じます。下校便については、まだ作り込めていない状況です。一斉下校には1便で対応できますが、低学年と高学年の下校時間がちがう日は2便体制となります。これでいくと、2便目の一番遅い到着時刻が16:54になります。冬場は暗くなりますので、今後検討が必要です。

○委員長 前回通学バスについては多数のご意見をいただきました。改善策として、通学バスの運用は5台でピストン輸送されますが、タイムラグが生じるということですね。

○委員 停留所はこれで決定ですか。

○事務局 まだ案の段階で確定していません。場所については、こちらで安全な場所だと確認していますが、よりよい場所を教えてくださいら変更します。

○委員長 前回、低学年児童の場合家の近くで乗降させたいというご意見がありました。児童数の変化により、また安全性が確保できれば次年度に停留所を変更することは可能ですか。

○事務局 もちろんそのようにさせていただきたいと考えています。時間等も考慮して毎年見直していく方針です。

○委員長 毎年見直していく方針ですね。大変だと思いますが大丈夫ですか。

○事務局 最初から完璧なものではありませんので、見直しは必要だと考えています。

○委員 現状の登校の様子を見ていると、ほとんど児童がいない場所があります。まとめることで対応できる場合があると思います。

○事務局 そういうご意見があればそのように対応していきます。

○委員 各小学校PTAの会員さんは毎朝、交通当番をされています。ルート図を見ると、交通量が多い場所を渡らないと停留所にたどり着けないと思われるケースがあります。どう考えておられますか。もう一点は登校時と下校時では回る順番が微妙にちがう場合がありますが、平等性を担保するために意識的にされているのですか。

○事務局 路線バスの停留所がある場所は児童の安全性を確保しやすい方を選定し、またルートの順番を変えているところがあります。交通量が多い広い道を渡らなければならないという状況に関しては、提案した場所を再度ご確認いただき、みなさまからこの場所の方がいいと思われる場所があれば教えてくださいたいと思います。現在、児童の登下校時に、地域の方々による見守り活動を行ってもらい、大変感謝しています。通学バスを導入しても、児童の自宅付近から停留所までの区間、児童と一緒に歩いてもらうような見守り活動も今後ご協力をお願いしたいと考えています。

○委員長 通学バスについては今後ルートの変更等については可能であるということですね。次回までにみなさまには地元の状況をご確認いただき、ご意見を取り込んでいただく方向でお願いします。

○委員 今回の提案では、登校時一番早く到着する通学バスが 7:36、一番遅いのは 8:05 となります。タイムラグは約 30 分です。前回の議事では 30 分が長いから何とかならないかということでした。今回の提案でも同じことになっています。その点はどう考えておられますか。

○事務局 できるだけタイムラグが短くなるように考えています。しかしどうしてもバスの台数との関係で生じます。ルートや時刻表は、時間的に余裕をもって組んでいますので、ルートの組み合わせ等の再調整をしていくと、時間的に短くなる可能性があります。引き続き継続して検討をしていきます。

○委員長 タイムラグはむずかしい問題だと思います。どの小学校でも 10~15 分の間に登校班で登校している実態はあります。それが 30 分になると長く感じます。それを解消するためには、バスの便数を増やすか、大きなバスを運用するかになります。いろんなことが考えられますが、引き続き検討して、提案いただきたい。

○委員 次の議題に通る前に提案します。本日の協議事項は 4 つですが、5 つ目として保護者の駐車場について協議したいと思います。学校に保護者が来校される時、お知らせに駐車場を明記しますね。それならば駐車場も用意しないといけません。前回もその点について発言しました。予算が関係する事案なので議会の承認が必要となります。この会で議論することはふさわしくないと考えておられるのですか。また駐車場の件は確保できているから省いてあるのですか。その場合は安心できます。割り込んで話す必要もないです。駐車場の件はどうなっていますか。100 台程度の駐車場は確保できていますか。

○事務局 駐車場は現在の駐車場では不足しています。提案された通り土地の確保が必要となります。個人の方の土地を購入することになるので、いろいろと考えているところです。今後の進捗状況で話をさせていただきます。決して省略したわけではないです。今後お話させていただきます。

○委員 みなさん今聞いていただいたように、約束していただけました。

(4)統合小学校名について

○事務局 資料説明。委員のみなさまから第 1 次選考ということで投票をしていただきました。応募総数 54 件、27 候補です。第 1 次選考で 5 つ程度に絞ります。投票の結果を発表します。泉（又はいずみ）12 票、泉よつば 12 票、加西北（又はかさい北）5 票、四つ葉 5 票、在多 3 票。これで上位 5 つになります。複数票入っているのはこの 5 つです。この 5 つの中から最終的に決定したいと考えています。次回に投票して決定します。よろしいでしょうか。

○委員長 次回この 5 つの中から投票するという事でよろしいですか。よろしくをお願いします。次に報告事項に移ります。

○事務局 全体的なスケジュール表をつけさせていただいています。ご覧いただければと考えています。

○委員長 本日の協議事項と報告事項は以上です。事務局にお返しします。

○司会 委員長、議事進行ありがとうございました。事務局より事務連絡をさせていただきます。

○事務局 開校準備委員会の委員のみなさまの名簿をホームページの方に掲載させていただいてもよろしいでしょうか。よろしいですか。それではホームページに名簿を掲載させていただきます。よろしくお願いたします。

3. 閉会